

第25回鴨川市史編さん委員会会議録

- 1 日 時 平成25年2月7日(木)
午前11時～午後3時
- 2 場 所 鴨川市文化財センター学習室
- 3 出席委員 5名(欠席なし)
三浦茂一・浅岡力・中嶋八良・滝口雅男・藤崎史正
- 4 事務局 副主査 徳道 広子
副主査 高橋 誠
- 5 傍聴者 なし

6 本日の協議事項

- (1)『東条のあゆみ』の体裁について
- (2)『東条のあゆみ』の校閲について
- (3)次回会議の公開又は非公開について
- (4)その他 ・市史編さんだより第3号について
・次回作成のあゆみについて

開 会 午前11時

- (1)事務局は、全委員出席のもと会議を開会する旨を告げ、公開の会議だが傍聴の申込はなかった旨を報告。
- (2)事務局より委員任期満了と更新について報告を行った。
- (3)事務局より本日の日程・資料の説明を行った。

議 事

事務局は、議長は鴨川市史編さん委員会設置条例第5条第1項の規定により、三浦委員長に願う旨を告げた。

会議録署名委員の指名

- (1)議長は、会議録署名人の指定について諮る旨を告げた。
- (2)議長は、鴨川市附属機関等の会議の公開に関する実施要領第7条第3項(会議録の作成)の規定により議長の指名で、全員異議なく次の委員を選定、承認された旨を述べた。

浅岡 力 主任委員

議事の説明

議長は、議事「(1)『東条のあゆみ』の体裁について」を議題とする旨を告げ、事務局に説明を求めた。

議事（１）について、事務局・高橋副主査が説明をした。

協議

議長は、これより議事（１）について質疑及び意見を求めた。

浅岡委員：緑や青などの色が最近続いている。

中嶋委員：前回（『鴨川町誌』）に近い色で、もう少し濃い色を。

事務局：前回は「肌色」で、そこから濃い色となると「白茶色」になります。

全委員：それでいいでしょう。

議長は、ほかに質疑・意見を求めたが無く、議事「（１）『東条のあゆみ』の体裁について」は、終了した旨を述べた。

事務局に、意見に沿って、業務を進めるよう求めた。

議長は、議事「（２）『東条のあゆみ』の校閲について」を議題とする旨を告げ、事務局に説明を求めた。

議事（２）については、高橋副主査が説明をした。

協議

議長は、これより議事（２）について質疑及び意見を求めた。

浅岡委員：入会山林の問題で「三区」という表現がある。この中には、「前原町」が含まれ、厳密には区ではない。どうすべきでしょうか。

中嶋委員：「地区」ではどうでしょうか。

議長：そうしましょう。

藤崎委員：「牽」は常用漢字ではなさそうだが、フリガナはどうしましょうか。

藤崎委員：どこかに書かれていたものを引用していると思うが。

事務局：通史編にはここまで詳しく掲載されていません。

議長：ひらがなにしてはどうか。

藤崎委員：漢字での意味がある。

事務局：辞書を見る限り常用漢字ではなさそうです。

中嶋委員：ルビをふるぐらいならひらがなにした方がいい。

藤崎委員：ひらがなにしましょう

議長：引用文と思われる部分があるが、一字下げなどの処理がされていない。

中嶋委員：明らかに引用文ですので、その表記の仕方にしましょう。

浅岡委員：中国の地名が出てくるが、これは今までどうしていたのでしょうか。

事務局：特別な対応は今までしてきていない。あまり出ていない。

浅岡委員：「北京」「上海」はともかく、「奉天」がわかるかどうか。

中嶋委員：中国語の発音はどうだろうか。

滝口委員：名前が変わっているはず。

事務局：千葉県史では「瀋陽」になっている。

藤崎委員：県史にならって、奉天（瀋陽）でいいんじゃないでしょうか

議長：フリガナはどうしましょうか。読めるでしょうか。

藤崎委員：「しんよう」とはふれないでしょう。中国語読みがからんでくる。地図とかで場所を探すのではないのでしょうか。

議長：少し戻るが、貯水池の築造のところで、わかりにくい部分がある。

中嶋委員：動詞がないので、意味が取りにくいのだろう。

議長は、ここで会議を一時休憩とする旨を告げた。

休憩：正午から午後1時まで。

議事の説明

議長は、会議の再開を告げ、質疑及び意見を求めた。

浅岡委員：築造も「造り」と易しい言葉にしましょう。

藤崎委員：築造の理由を前に持ってくれば、すっきりする。

浅岡委員：「刺突」がわかるかどうか。わかりにくければ、とってもいいのでは。

議長：簡単に「突き」でいいんじゃないだろうか。

藤崎委員：徴兵検査の部分が、意味が受け取りにくい。何が「最下位」なのか、よくわからなかった。

浅岡委員：最低の試験問題が解ければ、最下位という意味。

事務局：通史編の記述を参考にしている（通史編の該当部分を複写し配布）。

藤崎委員：「東条村が最下位」と読むかもしれない。

浅岡委員：わかりにくくなるなら、除いてしまうか。

藤崎委員：試験問題はあった方がいい。

議長：「最下位ランク」が難しくしている。「一番易しい問題」にした方がいいだろう。

中嶋委員：突然「13人」という人数だとイメージがとりにくい。

議長：「受験者40人のうち」といければよいだろう。

浅岡委員：数字の10の位の「十」は「一」、一の位の「十」は「〇」で統一しているので、それに直しておきます。

中嶋委員：年月日の場合は？

浅岡委員：年月日の場合は、そのままになります。「一」や「〇」に変えません。

議長：「四大字」の読みは？「オオアザ」で良いと思うが。

藤崎委員：「ヨンダイジ」と読むかもしれない。

浅岡委員：間違い易いので、カナを入れておきます。

議長：「設立された」と「創立した」の二つがある。「された」に統一した方がいい。

浅岡委員：なおしておきます。

議長：郡会の「参事会員」は名誉職かどうかはわからない。除いた方がいい。

中嶋委員：特別な職についたとわかればいいので、なくても大丈夫でしょう。

浅岡委員：「選ばれた」にするか「なった」とするか。

議 長：はっきりしていないので、深く調査しなければならない。

藤崎委員：では、単に「なった」でいいでしょう。

浅岡委員：表を示す箇所は、ゴシック体のままの方が目立ってよい。

浅岡委員：前回、話題のあった目次について、「ア」「イ」などの表記を（一）や（１）などに統一させていただいた。また、前回指摘のあった長い部分について、文章を変えずに、見出しを分けさせていただいた。

ほかに質疑・意見を求めたが無く、議事「（２）『東条のあゆみ』の校閲について」は、終了した旨を述べた。

事務局に、意見に沿って、業務を進めるよう求めた。

議事の説明

議長は、記事「（３）次回会議の公開又は非公開について」を議題とする旨を告げ、事務局に説明を求めた。

議事（３）については、高橋副主査が説明をした。

- ・平成 25 年 5 月末頃に第 26 回市史編さん委員会を予定している。
- ・内容は、平成 24 年度の事業報告、平成 25 年度の事業計画、あゆみ原稿の校閲について、次回会議の公開又は非公開について、である。

以上のような次第で、あえて非公開としないような内容ではないと思う旨を述べた。

協 議

議長は、これより、議事（３）について質疑及び意見を求めた。

全委員 公開で良いだろう。

議 決

議長は、議事「（３）次回会議の公開又は非公開について」は、「公開」とすることに委員全員の賛成をもって決した旨を告げた。

議長は、以上で議事を終了した旨を告げた。

その他

事務局より、「市史編さんだより」第 3 号の発行について、提案があった。

説明は、高橋副主査が行った。

浅岡委員より、補足説明があった。

議 長：「歴史小話」については、事務局が作成するのではなく、いろいろな人に寄稿してもらう形で進めていくのがよいと思う。

藤崎委員：「旅行鞆」については、見せてくれという人がいるかもしれない。

事務局：資料館で展示できるよう取り計らいます。

事務局より、次回作成のあゆみについて「吉尾のあゆみ」にしたい旨の提案があった。

説明は、高橋副主査が行った。

全委員：それでいきましょう。

事務局は、その他について意見を求める旨を告げたが、意見なく、本日の日程は全て終了したので、第25回鴨川市史編さん委員会会議の閉会を宣した。

閉 会 午後3時

以上会議の顛末を記し、その相違ないことを証するためここに署名する。

平成25年2月7日

署 名 委 員

委 員 浅岡 力
